

passo



ぽっそ

028

工賃倍増プロジェクト

2010/9.1 - 9.30

up!



passo

a

passo

工賃倍増プロジェクトとは

授産施設等で働く人たちの工賃を5年間で倍増しようという大阪府のプロジェクトです。「もっと収入を」「もっと働く機会を」という願いを実現するため、施設、企業、地域をつないでいきます。

※passo(ぽっそ)とは、イタリア語でステップという意味です。

うちの Ko-chin 倍增計画!

訪問させていただいた日は、ちょうどお盆休み明けで久しぶりに集まった利用者さんがそれぞれの持ち場で熱心に作業に取り組んでおられました。

TOPPOI (トッポイ) さんは 10 年前に豊中市内で無認可の作業所からスタートされました。昨年の 8 月に就労継続支援 B 型と生活介護の多機能事業所に移行されましたが、身体障がいの方が中心で、最近知的障がいや精神障がいの方も少しずつ増えてきているということです。事業所のモットーとしては、“就労の場だけでなく、戸外へ出る機会をつくるなど社会参加への促進等を図る” ということで仕事を頑張りたい、レクレーションや文化活動に参加したいなどいろんなニーズに対応するということが心掛けておられるということでした。すべての利用者さんが毎日仕事に精を出してということではありませんが、集まってくる人たちにとって地域の中でなくてはならない場所になっているようです。

社会福祉法人飛翔会 TOPPOI
〒560-0055 豊中市柴原町 1-3-16
TEL / FAX 06-6844-1081

※表紙の写真は、ステンシル製品の作業風景です。

TOPPOI さんの作業は自主製品作りがもっぱらで、ガラス工芸品やレーザー加工品、ステンシル製品など独自性の高い商品づくりを手がけておられます。心強いのはパソコン作業に長けた利用者さんが複数いらっしゃることで、デザインや資料づくりなどほとんど任せていける状況だそうです。ですから、あとは商品をどう販売していくのが課題です。最近は自主製品を扱うショップに商品を置かせてもらう以外にも自分たちの事業所でも販売を伸ばそうと考えられました。事業所の前に商品を陳列してアピールしてみたところ、通りがかった人が商品を求めて来られることが増えたそうで、少しずつですが売り上げも伸びてきているそうです。

そんな TOPPOI さんに最近、新しい“挑戦”がありました。ある企業からレーザー加工技術を活かした“木のキーホルダー”の注文を受けたのですが、紙やすりができる利用者さんがいません。そこで、紙やすりができる近隣の作業所さんと連携して商品を仕上げました。10 日後、同じ企業からサイズ違いでリピート注文をいただいたそうです。他の作業所さんと協力するのは初めてだったそうですが、地域のつながりを活かしていけば可能性もますます広がりそうです。

カフェ&セミナーのお知らせ

カフェに
行こう!

日時…9月16日(木) 18時~20時

場所…大阪市教育会館
(アネックスパル法門坂)

セミナーに
行こう!

・第3回経営セミナー 9月30日(木)
・第3回技術セミナー 10月6日(水)
時間…13時30分~16時30分
場所…大阪市教育会館(アネックスパル法門坂)

▶ 第23回工賃倍增カフェ

「工賃アップ成功事例報告」

今年度2回目となるカフェは、「PicaPica 作業所」(八尾市)の施設長、上原さんをお招きしてお話を伺います。

PicaPica 作業所さんは、以前 PASSO の紙面でもご紹介しましたが、地域で非常に人気のレストランカフェを運営されています。なぜそんなに人気があるのか秘訣をお尋ねすると、そんな特別なことではなく「お客さんの立場に立つ」ということを大切にされているということをお話いただきました。しかしお客さんの立場に立つということは誰もが考えることで、どうしてそこに差ができてしまうのでしょうか。

その点が今回のお話のポイントになるかもしれません。興味のある方はぜひ直接カフェにお越しください!

▶ 第3回経営セミナー“今、流行りの店舗づくり”

新たな販路拡大や仕事づくりとして、「店舗」を取り組まれるケースが増えています。店構えやディスプレイ、集客方法から接客まで店舗運営に関わるたくさんのポイントを整理して考えていきます。すでにはじめておられる方も、これから準備されている方もぜひご参加ください。

▶ 第3回技術セミナー

“障がいのある人にわかりやすく教える技術”

みなさんの施設では「作業の工程を見直したい」「治具の開発をすすめた」というような課題に取り組んでおられますか。授産活動の主人公は利用者さんです。利用者さんにどう仕事を教えていくのか、また、より効率よく仕事をしていくことは非常に重要なことです。セミナーで考えていきましょう。

※詳しくは、セミナーご案内のチラシをご覧ください。

中央区のオフィス街で出店しませんか！

企業様と受発注コーディネーターと大阪府が協力して、オフィス街の出店販売が実現しました！

Marche (マルシェ) ってご存知ですか？

Marche とは、フランス語で市場。最近、関東ではいろんな場所で作り手が直接販売するユニークな **Marche** が大賑わいになっています。私たち受発注コーディネーターも 2 年前から企業様に協力をお願いし、作業所さんの手づくり商品を販売する **Marche 計画** を進めてきました。そして、この 10 月、大阪市中央区のオフィス街で第 1 回目の **Midi Marche(ミディ・マルシェ)** を開催します。

会場は、オフィス街のストリートに面したビル(トレードピア淀屋橋)のエントランス。行き交う人々が、お昼休みのひとときを **Marche** に立ち寄り、雑貨を手にとり楽しんだり、ホッとしたり、少しおしゃべりしてやさしくなったり、気分を変えたりしていただけるそんなお昼時の市場=**Midi Marche(ミディ・マルシェ)** をめざします。市場ですから、いろんな商品があるとうれしいですね。

募集

Midi Marche(ミディ・マルシェ)	
出店場所	トレードピア淀屋橋(大阪市中央区)
出店日	10月13日(水)
時間	11:30~13:30
販売物品	なんでもOK
市町村、同法人、仲良しの作業所さんと協力して多品種出店できる作業所さんを希望！	
9月末日まで	

募集

古代東アジアの国際交流を再現した 四天王寺ワッソ	
出店場所	史跡なにわの宮跡(大阪市中央区)
出店日	11月7日(日)(雨天中止)
販売物品	自主製品のみ(食品はNG)
韓国とつながりのある作業所さんや商品を希望！	
10月15日まで	

※ご応募は、工賃引上げ計画シート提出済みの施設・作業所が対象となります。お問い合わせはエル・チャレンジまで。

経営セミナー、技術セミナー次々に開催中！

工賃倍増プロジェクトでは、7月29日に第1回経営セミナー、8月4日に第2回技術セミナーを開催。その特徴は「参加型」。ただ講師の話聞くだけではなく、作業所さんにワークショップに参加してもらい、具体的な「お土産」を持ち帰ってもらおうと色々な工夫をしています。

「目標を明確にすることが大切だと感じました」

工賃アップには、目標設定が大切。セミナーでは、月額平均工賃の計算方法を改めて確認すると共に、スーパーバイザーが「目標工賃を達成するための計画づくり」をテーマに話題提供を行いました。さらに、個々の施設毎にミニ計画シートを記入し、3グループに分かれて情報交換を行いました。参加者からは、「自己分析の大切さがよくわかった」、「目標や課題を明確化できた」などの声が上がっていました。



第1回経営セミナー
参加 25 施設 28 人

「お客様の立場に立って考えたいと思いました」

テーマはいかにお客様の安心安全を保証するか…。まず、受発注コーディネーターが共同受注のクレーム事例を紹介し、「クレームを信頼にかえ、ファンをつくろう」と呼びかけた後、各作業所での食品衛生等に関する工夫や悩みを交換。(※消費経済研究所の北井智さんから、「食品の衛生管理の基本事項」について豊富な具体的事例をあげながらの講演がありました。「賞味期限や除菌方法の話が参考になった」、「クレーム処理のフローチャートが役に立ちました」、「今度は企業見学もしたい」など、評価は上々でした。



第1回技術セミナー
参加 30 施設 32 人

